

歯周組織検査薬

歯周組織の炎症レベルが一目でわかる

PTMキット

歯周組織の炎症状態を調べる検査キットです。
検体を浸した検査液の色調変化の速さで
炎症の程度が判ります。

PTM=Periodontal Tissue Monitor

ピンク色に
なるのが早いと
危険サイン!!

POINT 1...

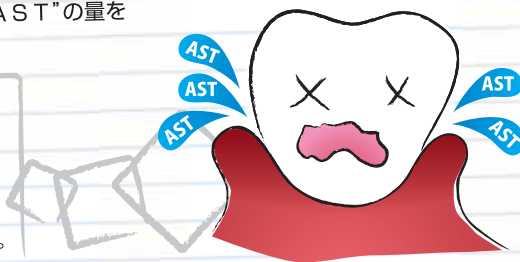
歯周組織の状態が判ります

歯周病原菌の存在や潜血量から推測するのではなく、現在の歯周組織の状態を知ることが可能です。

★測定のカギは 酵素“AST” ※AST=アスパラギン酸アミノトランスフェラーゼ

歯周組織の炎症状態は、歯肉溝滲出液に含まれる酵素“AST”の量を
調べることで測定できます。

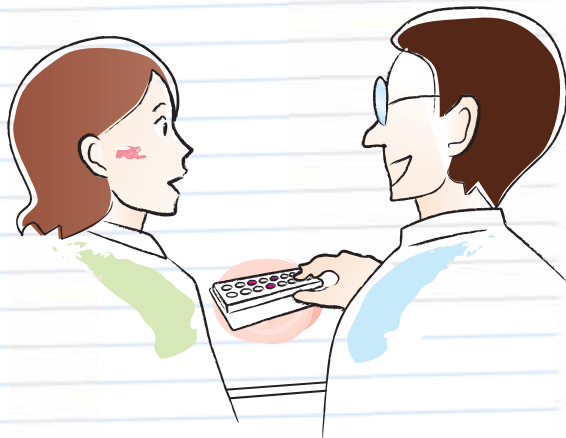
“AST”は正常な細胞内に存在する酵素ですが、
炎症などにより組織が破壊されると細胞外に放出されます。
つまり、歯肉溝滲出液に含まれる“AST”の量が多ければ
多いほど歯周組織の炎症が進んでいる証拠となり、
これを測定することで炎症状態を調べることができるのです。



POINT 2...

即日判定で患者様への説明もスムーズ

約4～10分で結果がわかりますので、診療時間中に
患者さまに説明できます。
色の変化を一緒に確認しながら説明することで
患者さまのモチベーションアップにも役立ちます。



POINT 3...

患者さまにやさしい検査方法

検体採取方法は歯周ポケットの入口に
ペーパーストリップスを置くだけ。
組織を傷つける心配なく検査できます。

おすすめ使用例

歯周組織検査の補助に

従来の検査(ブローピング等)や細菌検査との併用

歯周治療後の経過観察に

(メンテナンス)

歯周病の早期発見に

測定方法

各液の滴下後は、液をこぼさないようにトレイをゆすってよく混和してください。詳しくは、製品に付属の使用説明書をお読みください。

ステップ1

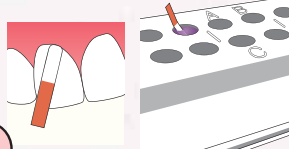
トレイのウェル(凹み)に試薬溶解液を3滴滴下します。



使用するウェルにのみ滴下してください

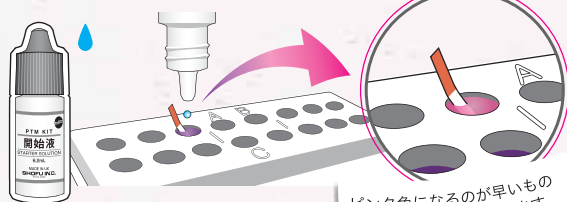
ステップ2

ペーパーストリップスを測定したい歯周ポケットの入り口に30秒間静置し、ステップ1のウェルに浸します。



ステップ3

開始液を1滴滴下すると反応がスタートし、徐々に暗い青紫色から明るいピンク色に変化します。



ピンク色になるのが早いものほど炎症は進行しています。

A～Cの溶液は炎症の程度の目安として使用します

炎症の有無が知りたい → B溶液を使用、炎症の程度が知りたい → A・B・C溶液を使用…など



A溶液

開始液、A溶液を滴下してから10分後の色調を比較

炎症がほとんど無い状態の目安に。



B溶液

開始液、B溶液を滴下してから6分後の色調を比較

①炎症が進行している状態の目安に。

②炎症の有無の目安に。

6分後にこれより明るいとは炎症は進行、暗いと炎症はほぼ無い状態といえる。



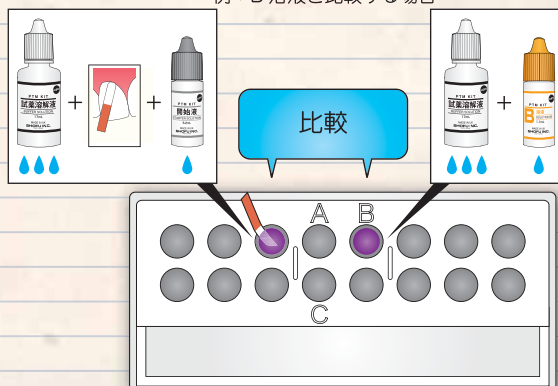
C溶液

開始液、C溶液を滴下してから4分後の色調を比較

炎症がかなり進行している状態の目安に。

- ①選択した溶液名の書かれたウェル(A,B,C)に試薬溶解液を3滴滴下し、混和後、選択溶液(A,B,Cいずれか)を1滴滴下します。
- ②ステップ3のウェルと、左記のタイミングで溶液の明るさを比較してください。

例：B溶液と比較する場合



※開始液、A、B、C溶液の滴下は時間を空けずに行なってください。

包装・価格



歯周組織検査薬(歯肉溝滲出液中のAST量測定用)

PTMキット

【内容】
 乾燥試薬トレイ 10枚(16ウェル/枚)
 試薬溶解液 17mL
 開始液 6.2mL
 A溶液(800μIU陽性標準液) 1.1mL
 B溶液(1200μIU陽性標準液) 1.1mL
 C溶液(1800μIU陽性標準液) 1.1mL
 ペーパーストリップス 10シート(16部位)
 検査結果記録シート 12枚
 使用説明書 1枚

ご使用の際は添付文書等をよく読んでお使いください。

取扱い店

販売名	一般的名称	承認・認証・届出番号
PTMキット	アスパラギン酸アミノトランスフェラーゼアインザイムキット	体外診断用医薬品 製造販売承認番号 21900AMY00030000



世界の歯科医療に貢献する

株式会社 松風

●本社:〒605-0983京都市東山区福福上高松町11 お客様サポート窓口(075)778-5482 受付時間8:30~12:00 12:45~17:00(土日祝除く) www.shofu.co.jp
 ●支社:東京(03)3832-4366 ●営業所:札幌(011)232-1114/仙台(022)713-9301/名古屋(052)709-7688/京都(075)757-6968/大阪(06)6330-4182/福岡(092)472-7595